

令和7年 4月開講（2年間） 言語聴覚士養成科 募集案内
京都医健専門学校コース 【受講料無料】
コースNo. 0703



■実施目的

京都府では専門学校に委託し、2年間、言語聴覚士になるための必要な知識及び技能を習得のうえ、言語聴覚士の資格を有する専門的な人材として正社員就職を目指していただくための職業訓練を実施します。

■対象者

受講対象者は、公共職業安定所に求職申込みされている方で、4年制大学卒業以上の方であって、以下の条件全てに該当する方。

- ① 言語聴覚士を取得する明確な意志があり、正社員就職を希望する方
(修了後は、正社員の言語聴覚士として、最低6か月間は継続雇用されることが必要です。)
- ② ハローワークにおける職業相談において、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受け、訓練の受講が必要と認められた方。

ただし、令和7年3月に卒業予定の新規学卒者及び令和6年3月学卒未就職者の方は除きます。

※過去に1年以上の公共職業訓練を受講（正当な理由の無い中途退校も含む）したことがある方は受講できません。

■募集概要

■訓練施設	京都医健専門学校	■定員	5名
■募集期間	令和7年2月3日（月）～3月3日（月）		
■選考試験	令和7年3月8日（土）①受付9時30分～ または ②10時30分～（詳細は裏面）		
■訓練期間	令和7年4月～令和9年3月（2年間）		
■入校日	令和7年4月1日（火）9時20分～		

■合同説明会

■合同説明会の会場および訓練に関するお問合せ先

2月12日（水）
京都府立京都高等技術専門校
2階 視聴覚室ほか
10時～11時30分【予約不要】

言語聴覚士養成科を実施する訓練施設の担当者から直接説明を聞いて、施設や制度の確認をしてください。

京都府立京都高等技術専門校
京都市伏見区竹田流池町121-3
TEL 075-642-4451

《アクセス》

- ・京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車
1番出口正面
- ・近鉄京都線「上烏羽口」駅下車 東へ徒歩7分

■学校説明会

■訓練施設・学校説明会および選考試験会場

2月8日（土）・11日（火、祝） } 10時～
22日（土）・24日（月、祝） } 14時～
3月1日（土） }
2月9日（日）・23日（日） } 14時～
3月2日（日） }
・ホームページから予約をお願いいたします。
・上記日程以外に個別対応も可能です。ご都合が合わない方は、訓練施設へお問合せください。

京都医健専門学校
京都市中京区三条通室町西入衣棚町51-2
TEL 0120-448-808

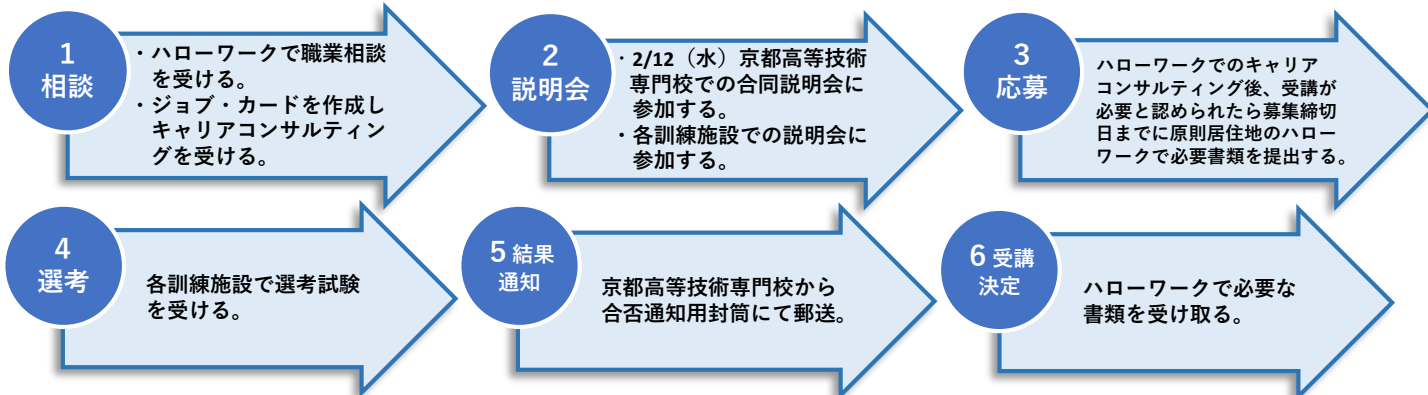
《アクセス》

- ・京都市営地下鉄烏丸線「烏丸御池」駅下車
徒歩3分
- ・阪急京都線「烏丸」駅下車 徒歩8分

※会場には公共交通機関（電車、バス）をご利用願います。

■申込みから受講までの流れ

【京都医健専門学校】



<p>■ 応募方法</p>	<p>募集期間中に下記必要書類を持参し、原則として居住地を管轄する公共職業安定所にお申込みください。 ・写真1枚 写真サイズ「縦4cm×横3cm」(正面・上半身・無帽の6か月以内撮影のもの) ・卒業大学の卒業証明書(発行日から3か月以内のもの) (卒業証明書と氏名が異なる場合「戸籍抄本」を試験当日までにご用意ください。) ※提出された応募書類はお返しできません。 ※他コースとの併願はできません。</p>
<p>■ 選考試験</p>	<p>【選考方法】 ① 書類選考 ② 小論文(試験時間50分×800字程度)校内PC端末にて受験です。(論題は当日発表します) ※資料等参照不可 ③ 面接 ※学科試験終了後、順次個人面接を行います。 【選考日】令和7年3月8日(土) ①10時(受付9時30分)または②11時(受付10時30分) ※選考開始時間については、京都医健専門学校より連絡します。 【選考会場】 京都医健専門学校 【服装】 スーツ又はそれに準ずる服装 【携行品】 筆記用具、合否通知用封筒、面接調査票(事前に作成してください)、振替払込受付証明書 ※試験当日に発熱等体調不良があった場合は、必ず試験官に申し出て指示に従ってください。 ※合否通知用封筒(京都高等技術専門学校指定封筒)は「自宅住所」「氏名」を記入の上、110円切手を貼付してお持ちください。</p>
<p>■ 選考料</p>	<p>30,000円 ※選考試験当日までに専用振込用紙にて郵便振替で払込み後「振替払込受付証明書」を試験日当日に持参ください。</p>
<p>■ 選考結果</p>	<p>京都高等技術専門学校から郵送(令和7年3月21日頃発送予定)</p>
<p>■ 自己負担額</p>	<p>1年次 210,000円程度(テキスト代、実習服代等) 2年次 140,000円程度(テキスト代等) 受講料は無料ですが、前項の自己負担額以外にも次の実費が必要です。 詳しくは訓練施設へ直接お問合せください。 《必須》・各種証明書手数料 ・再試験、再履修が決定した場合の費用 《任意》・訓練生総合保険料(15,850円) <任意></p>

※受講が決定した方の入校願書に記載されている情報については、当校が定めた「求職者委託訓練に係る個人情報漏えい防止ガイドライン」に基づいて管理し、本訓練に係る業務にのみ活用させていただきます。

※本訓練は、令和7年度京都府予算の成立が開講条件のため、内容等に変更が生じる可能性があります。

⚠️ 受講に関する注意事項

- ① 公共職業訓練として2年間の受講料無料及び一定の要件を満たす方には雇用保険による手当等の援護措置があります。
- ② 訓練の実施目的を達成するために、全てのカリキュラムへの出席が基本です。また、訓練施設において単位取得のための試験等が実施されます。
- ③ 養成施設での講義の他に医療機関等での実習が必須です。実習では利用者と接することになるため、心身ともにご自身の健康管理には十分にご注意ください。
- ④ 原則として、訓練施設の一般学生と同じクラスでの受講となります。訓練生は、職業訓練生と訓練施設の学生の2つの身分を持つこととなりますので、職業訓練と訓練施設の諸規則を遵守してください。
- ⑤ 資格取得が見込まれなくなった場合、訓練施設における修了(卒業)要件を満たさなくなった場合、訓練修了後直ちに就職する意思がない場合(進学・留学等を含む)、欠席・遅刻・早退が著しく多いなど訓練生としてふさわしくない場合及び訓練運営の規律を乱した場合には退校になります。